

林業普及週間現地情報 (9/25～9/29)

森林管理課

平成27年度帯状伐採箇所における除伐試験

9月27日(水)

八重山農林水産振興センターでは平成29年9月27日、平成27年10月に帯状伐採(伐採面積0.08ha)を行った石垣市字白保の県営林内の伐採箇所において、森林資源研究センターと共同で天然更新により成立した林分の除伐試験を実施した。

除伐試験は、平成29年5月に調査を行った4箇所の方形区(2.5m×8m)のうち2箇所で実施し、早生樹種として有望なウラジロエノキを主に保残するよう不要木及び不良木を除去した。plot2では6,000本/ha、plot4では4,000本/haの密度となるよう除伐を行った一方、plot1及びplot3は対象区(無施業)として設定した。

表1 除伐試験結果

調査箇所	出現樹種数	本数(本)		密度(本/ha)		備考
		除伐前	除伐後	除伐前	除伐後	
plot1	6	79	79	39,500	39,500	無施業
plot2	6	54	12	27,000	6,000	
plot3	6	96	96	48,000	48,000	無施業
plot4	6	43	8	21,500	4,000	



除伐前(plot2)



除伐後(plot2)

(報告者：八重山農林水産振興センター 吉田)